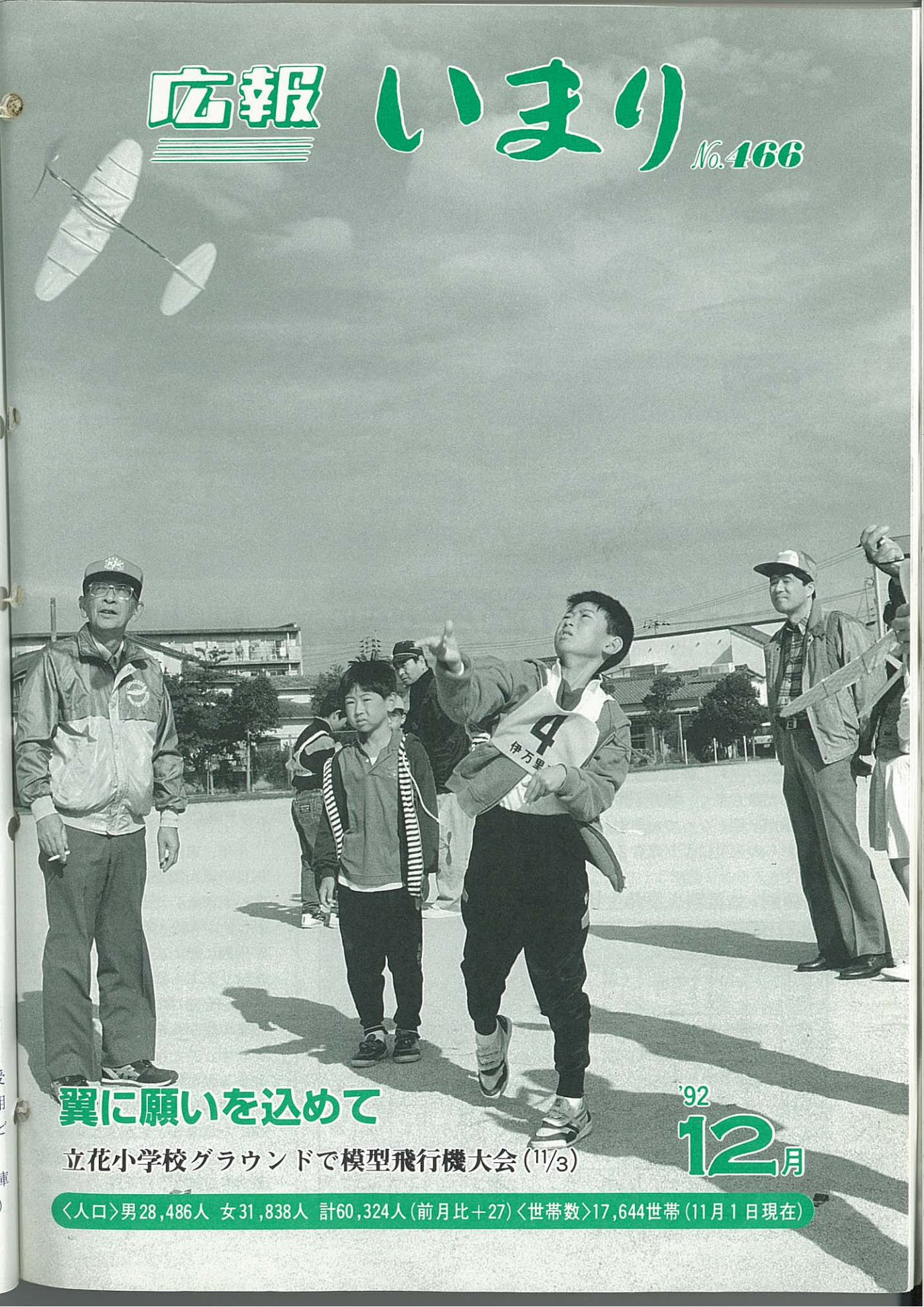


広報

いまり

No.466



翼に願いを込めて

立花小学校グラウンドで模型飛行機大会 (11/3)

'92
12月

〈人口〉男28,486人 女31,838人 計60,324人(前月比+27) 〈世帯数〉17,644世帯(11月1日現在)

火悪魔が、あなたの



秋の火災予防運動を前に、11月8日、市内でデパート火災を想定した大規模な消防署・消防団火災防御訓練が行われました。各家庭ではストーブやこたつなどが出され、火の取り扱いも多くなる年末のこの時期。忘れてはいけません。「火はいつも私たちのスキをねらっている」ということを。

火災とボヤで53件、7,000万円が灰に

平成4年の市内における火災の発生状況は、11月20日現在で火災29件、出火事故（ボヤ）24件の合計53件の火災が発生し、火災29件のうち、種別では建物18件と最も多く、林野4件、その他が7件となっています。

これらの火災により死者2名、

負傷者3名の人身被害が発生したほか、物損被害額では7,000万円が灰の中に消えています。建物火災による家屋の被害程度では、全焼家屋が12棟、半焼が4棟、部分焼が16棟で、り炎世帯数は34世帯、84人にのぼっています。

原因はたき火・天ぷら鍋・たばこの火



今年、市内で発生した29件の火災の原因調査によれば、最も多い原因は「たき火」です。これは、ゴミなどを焼いた残り火が周囲に燃え広がったものです。次は「天ぷら鍋」によるもので、天ぷらを揚げている時に電話や来客で鍋から離れた時に起きています。「たばこの火の不始末」による火災は、たばこの吸いがらを無造作に燃えやすい場所に捨てた場合などに起きています。そのほか、アイロンなどの電気器具や焼却炉、子どもの火遊びによる火災が発生しています。

種別・地区別火災発生状況(平成4年11月20日現在)

地区 種別	伊万里	牧島	大坪	大川内	黒川	波多津	南波多	大川	松浦	二里	東山代	山代	計
建物	2		2	1	1			2	1	1	4	4	18
林野			2						2				4
その他		1	2						1		1	2	7
計	2	1	6	1	1			2	4	1	5	6	29

ボヤ	1	4	3	1	2		2	3		2	5	1	24
----	---	---	---	---	---	--	---	---	--	---	---	---	----

スキをねらっている

ストーブ給油中、突然燃えあがり

立内立花町 匿名



石油ストーブの油が切れたので、ストーブの火を付けたまま燃料タンクのカートリッジを取り出して油を補給しました。その時、カートリッジのネジがよくしまっていなかったためか、カートリッジの油がストーブの受け皿やカーペットに流れて、火がストーブやカーペットに燃

え上がりました。

私は驚いて早く火を消そうとしましたが、なかなか消えませんでしたので助けを呼びました。騒ぎを聞いた近所の人が消火器を持って来て、まずストーブの火を消してくれました。家の中は煙が充満して、ほかにどこが燃えているのかわからないうち

に消火剤がなくなりましたので最後はバケツの水でようやく火を消し止めました。

あのような恐ろしい体験は、もちろん初めてです。寒くなりストーブを使う時期になりましたので、あの体験を思い出し、火の取り扱いには十分注意をしようと思っています。

早く消す



その時の火災の状況によりませんが、大火災とならないためにも消せると思ったら消火に努力することが大切です。

家庭で一番身近なものは消火器ですが、一般の家庭ではお守りのように点検もせずにかけている場合が多いようです。消火器はおおむね5年ごとの点検が必要で、これは、中の消火剤が固化したり、噴出力が弱まっていたりして、いざという時に役に立たない場合が多いからです。また、消火器の底が腐れていたため、使ったとたんに破裂して死亡事故となった例もあります。消火器の点検と使い方の練習をぜひ今年のうち。

火事だ！そのときあなたは

早く知らせる

自分で消せるとしても、大きな声や物をたたいて近所の人に知らせることが大切です。119番通報は、住所と目印をはっきり言わなければいけません。

早くにげる

火を消せないと判断した時は家の中の物にこだわらず、早く逃げるのが大切です。煙の中では、姿勢を低く、ぬれタオルで鼻や口をおさえてください。

落ちついて 正確な通報を



消防本部通信指令室

平山定昭(35)

①火事ですか、救急ですか②場所はどこですか③何が燃えていますか④あなたはだれですか

これは、私たちが119番通報を受けた場合に聞く順序ですが、気が動転して「とにかく早く来い」とか「どこのだれ」と言っただけで電話を切る人がいます。

通信指令室には常時2人が待機し、1人が通報を受けている間に、もう1人が火災現場の確認と出動指令を出すことにしています。消防本部では通報から消防車が現場に到着するまでの時間を5分以内に、ということで「消防5分間体制」をとっています。消火活動は、1分1秒を争う時間との勝負です。正しい通報が、迅速・的確な消防活動につながりますので、落ちついた通報をお願いします。

伊万里消防組から1世紀

(明治)

22年 伊万里町に私設消防組を設置

(大正)

15年 各町村に公設消防組を設置

(昭和)

29年4月 市制発足とともに、市消防本部(署)を設置
各町の消防団を統合し、市消防団として
12分団、団員定数3200人に編成

38年8月 市消防署山代出張所開設(昭和54年、西分署に改称)

41年2月 佐賀・長崎県境消防応援協定を締結
(福島町、松浦市、世知原町)

7月 県内市町村消防応援協定を締結
(肥前町、北波多村、相知町、西有田町、山内町、武雄市)

48年4月 市消防署福島出張所開設(昭和54年、福島西分署に改称)

50年3月 24缸級はしご付ポンプ自動車を導入
消防団の統合整備計画により、消防車両42台、
小型動力ポンプ80台、団員定数1200人に改編

52年10月 市民防火の日(毎月1日)制定
市民防火のつどい「消防まつり」始まる

55年3月 東分署(大川町宿)開設

9月 幼年消防クラブ発足

56年10月 市婦人防火クラブ連絡協議会発足

59年4月 北分署(黒川町塩屋)開設

(平成)

3年7月 県下に先がけ、女性消防団員(24人)誕生

4年3月 市高齢者防火クラブ発足

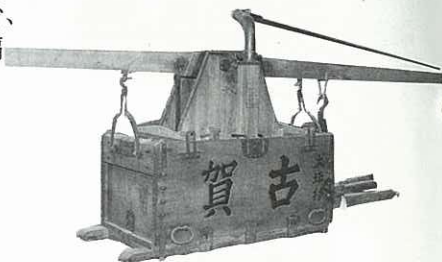


①龍吐水(りゅうすい)

水鉄砲と同じ原理で、消火用具として1753年、オランダ人によって長崎に輸入されたといわれています(所有 黒川町奥野)



②消防団服
市内の消防団で、昭和四十年ごろまで使用されていました



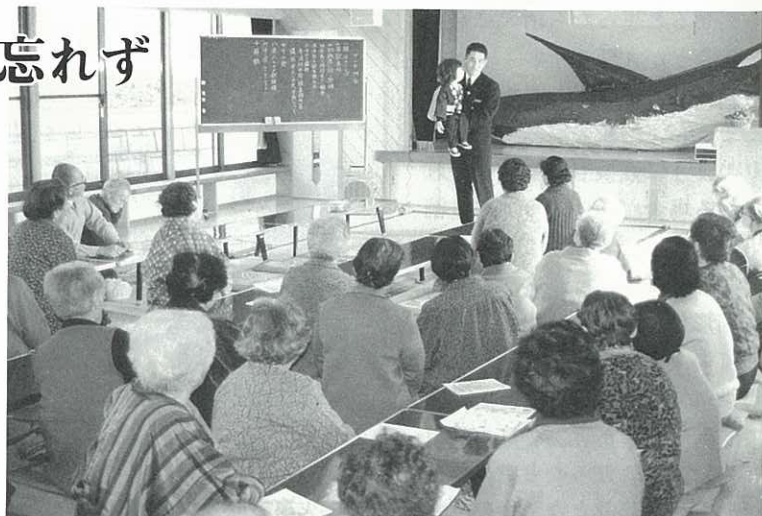
①雲龍水(うんりゅうすい)

龍吐水の改良されたもの。1764年に日本で初めて使用されたといわれ、後の、腕用ポンプの前身です(所有 大坪町古賀)

③消防組のシンボルであり、火災のときは消口(けしぐち)を示す目印になりました

催し参加で防火忘れず

皆さんは、地域や事業所で実施されている消防の研修会や講習会に参加されたことはありますか。消防イベントや市消防署と消防団の合同消防訓練などが行われているのはご存じですか。まだでしたら、一度ご参加、あるいは見学してみませんか。きっと、火災の恐ろしさをあらためて思い起こされることでしょう。つい忘れがちな防火に対する心がけと行動をチェックする、いい機会になると思います。

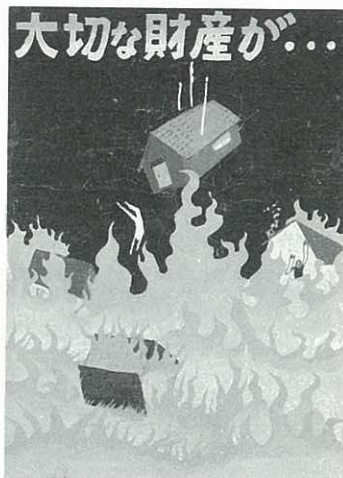


④大坪町の円造寺高齢者防火クラブの研修会。「消ちゃん」を使った腹話術や消火器取り扱いの実地練習などが行われました(11月10日)



市民防火の日の制定を記念して昭和五十二年から始まった「市民防火のつどい・消防まつり」。楽しく遊びながら、防火の大切さを学べる催しが盛りだくさん

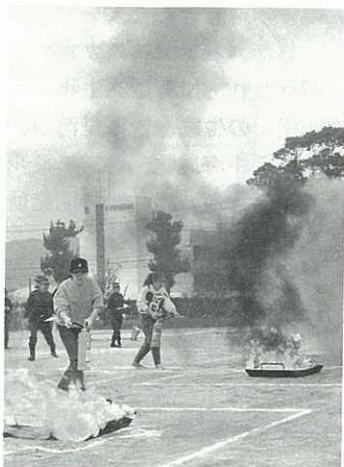
ことしの防火ポスター



市防火協会が作成する平成4年度の火災予防ポスターに採用された喜多智徳くん（大川中、3年）の作品

消火器具は正常ですか

独り暮らしのお年寄りを火災から守るため、春と秋に家庭を回り、消火器具の点検や防火指導を行っています。（11月13日、相生町の山口松枝さん宅で）



日ごろから、消火器具の取り扱い方法を学んでおけば、いざ火災!のとき、あわてなくて済みます（初期消火技術指導会、11月11日、消防本部）



秋の火災予防運動ポスター展には420点の応募があり、最優秀賞には喜多君のほか、次のみなさんが選ばれました（敬称略）
西田みゆき（東山代小、1年）
大屋 直子（伊万里小、4年）
須藤 文博（波多津中、2年）
池田 拓也（大川中、3年）



伊万里市女性消防団部長

前田 三枝子さん(49)

伊万里市消防団に女性消防団員が誕生したのは、昨年7月のことです。総勢24人で、各分団や消防本部のみなさんといっしょに、各家庭を回って防火チラ

電話の切り出しは「天ぷら油使ってない？」

シを配ったり、独り暮らしのお年寄りを訪れて火の用心を呼びかけたり、主に市民のみなさんに防火意識を高めてもらうための広報活動に努めています。

私も、女性消防団に入るまでは防火ということにそれほど気を付けてはいませんでした。せいぜい、寝るときや出かけるときに、火の元の確認やガス栓の締め忘れがないか、注意していたくらいです。

でも、女性消防団に入って研修などを受けていくうちに、いまさらながら、ちょっとした不注意による火災がいかに多いか知りました。特に、火を使う機会が多い私たち主婦は、日ごろから火の用心に心がける心業があると痛感しました。私は、だれかに電話をかけるときは、まず相手に天ぷら油を使っていないか確認し、もし使っていたら、かけ直すようにしています。

国際海洋技術シンポジウムin伊万里

各国海洋学者が伊万里湾開発を論議

伊万里湾の活用と保全との調和ある開発可能性をテーマに、オランダ、ロシア、韓国、中国、日本の海洋学者らが論議する「国際海洋技術シンポジウムin

伊万里」が、11月17日と18日の両日、市民センターなどを会場に開催されました。

17日は「さよひめ号」による伊万里湾クルージングが行われ、

乗り込んだ海洋学者らは熱心に海域の視察を行いました。

翌18日の市民センターで初めて3か国語同時通訳施設を使ったシンポジウムでは、県内外から500人の聴衆が集まり、

佐賀大学の上原春男教授の基調講演のあと、オランダ海洋調査研究所のムーチュンベルク氏と韓国科学技術員海洋研究所の姜始桓氏、そしてロシア太平洋漁業海洋学研究所のプリノフユーリーグリゴリエビッチ氏の3氏による招待講演が行われました。引き続き、九州西方海域研究会の小倉理一会長をコーディネーターに竹内市長、中国上海交通大学の朱継懋氏ら6人をパネラーとしたパネルディスカッションが行われ、伊万里湾生物からの医療薬の生成や伊万里湾の浄化、モデル海域化、海洋モラル確立など、海域の今後の開発研究課題について活発な意見が交わされました。



平成4年第3回臨時市議会

佐川問題解明、政治倫理確立の意見書が可決

伊万里市議会第3回臨時会が11月2日に開かれ、「佐川問題の真相解明をはじめ政治倫理の確立についての意見書」が可決されました。

この意見書は、内閣総理大臣、法務大臣、自治大臣に対し、同日付けて送付されました。意見書の内容は次のとおりです。

佐川問題の真相解明をはじめ政治倫理の確立についての意見書

リクルート疑惑、共和事件、今回の佐川急便疑惑と政界不祥事が相次いでおり、しかも政治家への多額の違法献金が明らかになったが、東京地検の捜査は不十分のまま略式起訴となし国

民に強い司法不信を招いている。更には佐川事件で政治家と暴力団とのかわかりが明らかになり政治に対する国民の信頼を失墜させるに至った。

よって、政府、国会は関係者の証人喚問を行うなど佐川事件の一連の真相を徹底究明するとともに政治資金規正法、政治倫理の確立等の政治改革を早急に断行し、国民の政治に対する信頼回復と付託に応える政治の実現を図られるよう強く求めるものである。

せいぜい二、三年で交替している。その点では伊万里牛は七、八年続いているので全国的に評判が高くなった。しかし追い越せ追い抜くと迫っているところは数多くあり、その意気込みはすごいものがあるから油断をしたら大変で、皆さんなで気を引き締めて頑張らねばならない。

幸いに伊万里牛は生産者や農協だけでなく市も一体となって振興しており、よそではみられないと称賛を受けた。

さらに研修会などやってみると伊万里牛生産者のレベルはよその生産者と比べかなりの格差があるとのこと。このレベルをもう少し市内に広げることが大切である。

なぜなら、第一回の出品にしてはいいものはいくつか多少バラツキがあり、それが値を下げることでセリ人の中にあつたからである。

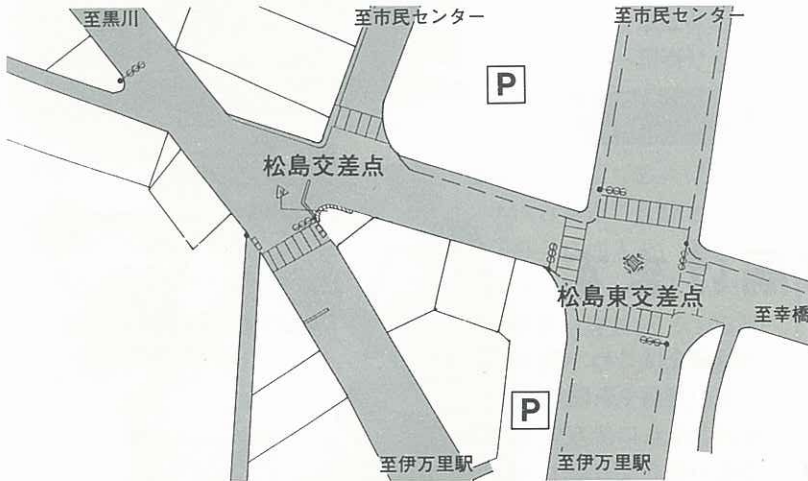
十一月六日から十一日まで伊万里牛と果物と野菜のフードパザールを阪急デパートの地階食品売場で行ったが盛会で、私はこれから毎年行いたいと思っています。

(竹内)

確認して
安全通行を

松島交差点と松島東交差点

信号機が変わります



松島交差点

一般の3色灯(赤、黄、緑)の信号機から、歩行者専用の押しボタン式信号機に変わります。※なお、労働金庫前の道路は、松島派出所前で行き止まりとなっています。その先は直進できませんので、ご注意ください。

松島東交差点

赤と黄色の点滅信号機が一般の3色灯の信号機に。

大阪で伊万里フードバザール

伊万里牛にはかないまへん



伊万里産佐賀牛を中心に、市の特産品を展示販売する「伊万里フードバザール」が11月6日から11日まで、大阪梅田の阪急百貨店で開かれました。大阪地区の消費者に「伊万里ブランド」を売り込もうとするもので、昨年に続き、ことしで2回目です。

会場には、伊万里産佐賀牛をはじめ、ナシ、キュウリ、ミカンなどのほか、ナシワインなども並べられ、市価より2、3割安いとあって朝から大勢の買い物客が詰めかけました。中でも、伊万里産佐賀牛は、関西市場で高い評価を得ているため消費者の関心も高く、主婦らが次々に買い求めていました。

また、大阪市中央卸売市場では11月6日に「伊万里牛枝肉共励会」も開催されました。これまで市内の3農協がそれぞれ独自に行っていましたが、今回初めて合同で実施、42頭の肥育牛が出品されました。

先月の六日、市と三農協で構成する伊万里牛振興会が主催して、大阪市中央卸売市場南港市場で第一回伊万里牛枝肉共励会を行った。東京や大阪などの大きな市場では県単位では珍らしく、あるが市単位では珍らしく、大変な誇りであった。これはひとえに伊万里牛を取り引きして下さっている大阪肉食肉市場株式会社や県の経済連、さらには常にアドバイスをいただいている全農近畿畜産センターなどのご厚意によるものであるが、なんとこれも生産者の皆さんのご努力によって、そのような共励会を開くに値する立派な牛が肥育されているからで、生産者の皆さんに衷心より感謝申し上げます。第一回の伊万里牛共励会に出て、取引先の皆さんのニーズを聞くことができて非常に勉強になった。これまで日本一になったところはいくつもあるが、





★ わが家のPOBPO ★
 ふみ あき
 山口史晃ちゃん(1歳)
 俊光さん・美幸さんの長男

1歳になったから伝え歩きができるようになったんだよ。お父さんもお母さんともとてもやさしいから早く大きくなって親孝行がしたいな。(本町一丁目)

※申し込みを順次受け付けています。

ほほえみひろは

この広場はみなさんのページです。
 あなたの声をお寄せ下さい。

こ
だ
ま
会

視覚障害の人に 伊万里の声届けます

目の不自由な人のために、毎月「広報いまり」をカセットテープに録音した「声の広報」を届けるなど朗読奉仕活動を行っている伊万里こだま会(末次艶子会長、18人)が、いまり秋祭りの様子や伊万里の昔話などをテープに収録した「こだまジョッキー」を作成しました。

記念すべき第1号には、トンテントン合戦のあおり合いなど、秋祭りでにぎわうまちの生の音

の収録をはじめ、伊万里の昔話や新聞の朗読、それに伊万里賛歌の紹介などが1時間のテープに収められています。

「会員は全員女性なので、機械操作には自信がなく、特に、祭りの雰囲気や音にうまく伝わるように録音できるか心配でした。みんなの協力で発行にこぎつけ、ほっとしています」



①「声の広報」を録音する会員のみなさん

と末次さんは胸をなでおろします。「体が不自由で秋祭りに行けなかった人にも実費(テープ代)でお分けします」とのことです。ご希望の方は、末次さん(☎225463)へご連絡ください。

郷土の文化財

今岳大権現まつり

つうわたし行事



つうわたしとは、その年に地区の神事をつかさどった当番(とうや(とうや)という)を、次の年の当番の家へ引きわたす当屋わたしの意味です。

大坪町古賀地区のつうわたし行事は、毎年12月14日の今岳大権現社の祭りの夜に行われています。

当日の昼ごろ、昨年から大権現の分霊がまつられている神座にまつり組の人々が集まり、来年のまつり組の人々を招いて酒宴をひらきます。その席で、むこう一年間の神座を預かる神座主や、分霊を送るつうわたし行列の役割がおみくじで決められます。役にあわせておのおのが衣装をまとい、顔には墨をぬって、大権現分霊をかつぎ、ホラ貝を吹きながら地区内の各まつり組を回り、最後に来年のまつり組の会所の戸口でお神酒をいただいて終わります。

神座を預かるのは縁起がよいと100年以上も伝えられているといわれています。

あの人この人 No.100

佐賀・長崎で初めて 民謡功労賞を受章 徳永政夫さん(76)



「身に余る受章で喜んでます。これまで私を支えてくれた先輩や会員の皆さんのおかげです。

この章を励みにこれからも民謡の良さを伝えていきたい」

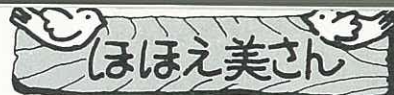
大川内町大川内山の徳永政夫さんは、10月22日から25日まで東京・国技館で開かれた民謡民

舞全国大会で財団法人日本民謡協会の民謡三章の一つである民謡功労章を受章しました。

この民謡功労章は、民謡、民舞の研究、指導、普及などに多大な貢献があった人に贈られるもので、今回は全国で12人に贈られ、徳永さんの受章は佐賀県、長崎県では初めて、九州でも4人目という快挙です。

徳永さんは、昭和49年に伊万里民謡会を設立して会長に就任。昭和51年佐賀伊万里支部として日本民謡協会に加入し、現在は西九州連合(佐賀・長崎1,050人)の委員長、佐賀西(200人)支部の支部長として民謡の普及、発展に尽力されています。

そのほか、大川内山の陶工の歌「土佐節」を復活させたり佐賀の田植唄の普及にも力を入れるなど地域活動にも熱心で、市文化連盟会長としても伊万里文化の向上に取り組まれています。



あきこ
中島章子さん(24)
瀬戸町漁港(獅子座、B型)

岩見屋呉服店に勤めて4年目。呉服の仕事は、洋服と違って色の組み合わせができて楽しく仕事をしています。今、夢中になっていることは短大の時から始めた演劇。くろねこかんに所属しています。2月に「ボクサー」を公演しますのでぜひ見に来てください。花束とサインはいつでも受け付けていますよ。

商店街の魅力ぐ〜んとアツプ



ISOPPシールは特典いろいろ

中心商店街の98店が加盟するISOPPシールの発足式が、11月1日、本町アーケードの広場で行われバンド演奏や抽せん会などでにぎわいました。

ISOPPシール加盟店で買い物をするとう100円につき1枚のシールがもらえ、台紙1冊(シール300枚分)で500円分の商品券か、銀行で500円の預金をする事ができます。そのほか特賞10,000円が当たる抽せん会への参加や台紙を集めると豪華旅行やディ

ナーショーなど多彩なイベントに参加できる特典があります。

発足式では、ISOPPシールの名付け親の山田勝明さん(立花町東円蔵寺)に賞品の軽乗用車が贈られ、「早く運転したい」と大喜びの様子でした。



四季の詩

里帰りする初孫に布団縫う

船屋町黒木青苔

優しさを教えてくれし祖父母なり

逝きて七年なお鮮やかに

東山代町里出雲清子





市民センターでふれあい健康福祉まつり

施設ふんだん活用 催し多彩

「第1回ふれあい健康福祉まつり」が11月8日、市民センターで開かれました。これまで別々に行っていた「3世代健康まつり」と「ふれあい広場」を市民センターの開設を記念して合同で実施したもので、多彩な催しでにぎわいました。

文化ホールでは 小さん師匠の講演も

文化ホールでは、健康家庭の表彰などに続いて、「健康生活いきいき講演会」が行われ、落語家の柳家小さん師匠が「笑いと健康」をテーマに、軽妙な話術で満員の客席を沸かせました。

保健と健康を メインテーマに ふれあいプラザ

ふれあいプラザでは、みんなの国保と老人保健コーナーや健康チェックコーナーをはじめ、米の見直しコーナー、すこやか食卓コーナーなどが設けられ、チャリティーマッサージや家庭用品バザーなども行われました。



車いすの体験試乗で、玄関のスロープを登るポイスカウト

テント村もできた お祭り広場

お祭り広場には「ふれあい広場」としてテント村ができ、ボランティア団体の活動紹介をはじめ、お年寄りの陶芸や手芸作品の展示即売、おでんや豚汁のバザー、救急・家庭看護講習、車いすの体験試乗会、親子スケッチ大会などが行われました。



「びかいちくんも登場。『お米を食べて健康に』」

健康づくり 書道作品展

小学3年生～6年生を対象として行った健康づくり書道作品展には、市内の小学校から743点の作品が寄せられました。作品は学年別に、最優秀各1点、優秀各2点、佳作各7点が選ばれ、健康家庭表彰といっしょに表彰が行われました。最優秀作品は次のとおりです。（敬称略）

- 小学3年の部 吉武大樹(立花)
- 〃 4年 堀江治子(伊万里)
- 〃 5年 堀江玲子(〃)
- 〃 6年 松尾優子(大川)

道人選作品





鍋島藩窯秋まつり

春の窯元市にもまたどうぞ

10月31日から11月5日まで大川内山で開催された鍋島藩窯秋まつりには、福岡、長崎など県外からも買い物客が詰めかけ4万5000人の人出でにぎわいました。30軒の窯元が並ぶ坂道には露店も出て、「来年も来るから安くして」「これ以上は」など、値引きの駆け引きも。伊万里・有田焼伝統産業会館では、伝統工芸士作品展や国際交流子供陶芸教室作品展なども開かれ、焼き物ファンの関心を集めていました。



やってみたら ことしも大盛況



「やってみゅ〜だ '92 in 大川町」が11月1日、大川中学校と大川町農協会館で開催、綱引き大会や大川牛の試食会など多彩な催しでにぎわいました。この催しは、大川町農協の青年部と婦人部が中心となって、地域おこしのために3年前から実施しているものです。呼び物の綱引き大会には、大分、長崎、福岡など県外の強豪も参加。男女合わせて41チームが、賞金総額26万円を競って熱戦を繰り広げました。

春になれば

30畝のレンゲのじゅうたん



伊万里レンゲの会（立川荒雄会長、100人）は10月28日、大川内保育園の園児らと大川内町福野の田んぼでレンゲの種まきをしました。すでに、大川内山に至る県道沿いの田んぼ30畝には、JA伊万里市、地元農家、それに市と県の協力でレンゲの種まきが済まされており、来春になれば、一面レンゲ畑の景観が訪れる人の目を楽しませてくれることでしょう。



大坪小6年生分会

ピノキオの家で卒業製作



しっかりと押さえてよ、お父さん

大坪小学校（森戸吉昭校長、485人）の6年生分会の児童と保護者合わせて160人が11月1日、来春の卒業を記念して、腰岳中復にあるピノキオの家で植樹や折りたたみいすの製作を行いました。いすの製作では、子どもたちは日ごろ使い慣れないのこぎりや金づちの扱いにてこずりながらも、お父さんやお母さんの手助けで、立派な作品を作り上げました。

おめでとうございます

秋の叙勲

秋の叙勲が発表されました。
県内からは41人、伊万里市からは1人が受章されました。



勲五等瑞宝章

緒 方 正 義さん
(立花町立花台二丁目、69歳)

昭和20年佐賀県巡査拝命以来昭和56年警部退職までの36年間の長きにわたり、佐賀県警察官として常に職務に精励され数々の難事件を解決するとともに後進の育成に尽力され、民主警察の実現に努められました。

伊高生物部・カブトガニを守る会・川畑貞榮さん

カブトガニの保護育成に感謝状

市の天然記念物となっているカブトガニの保護育成に功労があった伊万里高校生物部（酒見良司指導教諭、17人）、伊万里市カブトガニを守る会（小島京会長、230人）、川畑貞榮さん（木須町木須西、73歳）の2団体、1個人に、11月4日市役所で市長感謝状の贈呈が行われました。

伊高生物部は、昭和37年からカブトガニの生態研究を行い、産卵地間交流や人工ふ化による幼生の放流などの保護育成活動が評価されたものです。カブトガニを守る会は、昭和53年から毎年、産卵地清掃や産卵を観る会を開催し、保護の必要性を一般にPRしていることなどが評価されたものです。川

畑さんは、幼いころからカブトガニに親しみ、昭和40年ごろから産卵地清掃やカブトガニの介護、観察者への説明案内などを行い、その活動が評価されたものです。竹内市長は「献身的な保護育成活動には頭がさがる思い。今後も皆さんの知恵を借りて、産卵地の充実を図っていきたい」とあいさつをして感謝の意を表しました。



◎感謝状を受けた写真前列右から伊高生物部、カブトガニを守る会、川畑貞榮さん

〈同和教育 No84〉

人権が尊重される明るい社会を

同和問題に対する疑問 その2

同和地区の人が分散して住めば差別はなくなるのでは？

「同和地区の住民が集団的に固まって住んでいるから差別されるんだ。分散して住めば同和問題は解決する」という考え方がありますが、この考え方を「部落分散論」といいます。

この考え方の根本的な誤りは、部落差別が差別される方に問題があると考えていることです。子どもの「いじめ」でも同じですが、いじめる方に問題があるのであって、いじめられる方に問題があるのではないのです。

このような考え方の背景には「同和地区出身者は閉鎖的にならずに地区外へ出て生活できる経済的基盤をつけ、そして、地区出身者であることを隠し、差別を受けても我慢すれば部落差

別はなくなるのだ」といった誤った考え方が含まれています。

また、現実には、地区外に出たくても、そのための経済的・社会的基盤がないことが多く、すでに地区外に出ている地区出身者やその子弟でも、身元調査により差別されるということも少なくないという事実があり、差別の原因と結果を混同した非現実的な解決策といえるのではないのでしょうか。

同和地区の人々が地区外へ出ていっても安心して生活ができるだけの経済的状況、また、その出身地を隠す必要のない、人権が尊重される明るい社会をつくりだすことが先決です。



市民体育祭

東山代 念願の初優勝

①一輪車を使って入場行進する波多津町選手団

第24回伊万里市民体育祭が10月25日、国見台陸上競技場で開かれ、26種目で熱戦を展開。総合成績では、東山代町が各種目で平均した力を発揮し、念願の初優勝を果たしました。また、障害急歩など身体障害者競技もオープンで行われました。

総合の部

- 優勝 東山代町 (115点)
- 2位 大坪地区 (112点)
- 3位 大川内町 (109点)
- ④山代町⑤伊万里地区⑥黒川町⑦波多津町⑧二里町⑨大川町⑩

- 牧島地区⑪松浦町⑫南波多町
- 躍進賞、応援賞、入場行進特別賞—いずれも黒川町
- 入場行進アイデア賞—波多津町
- 応援アイデア賞—波多津町、山代町、南波多町、二里町

体育関係功労者表彰

開会式では、長年にわたり社会体育に貢献された人や活躍された選手の表彰が行われました。
 体育功労者 (以下敬称略)
 ○芳野文彦 (大川町体協) ○西

12月のスポーツ

5日(土)

- 大川町民グラウンドゴルフ
- 大川町親子ウォークラリー—いずれも15時 大川中

6日(日)

- 山代町子ども会親子駅伝大会 13時 山代公民館前スタート

- 常男 (南波多町体協) ○松尾諭 (南波多町体協) ○山口武久 (市バスケットボール協会) ○梶原金義 (市ソフトボール協会) ○波多津小学校 ○波多津東小学校
- スポーツ賞
- チェオヒマール登山隊 (伊万里山岳会) ○メイクティーズ (市ソフトボール協会) ○下平悦也 (市卓球協会) ○河原和久 (市卓球協会) ○山本修三 (滝野中、水泳) ○金子七奈 (啓成中、水泳) ○吉崎雅樹 (山代中、陸上) ○坂本明彦 (啓成中、水泳) ○坂本純子 (伊万里小、水泳)

伊西地区中学新人卓球

男女 啓成 アベック優勝



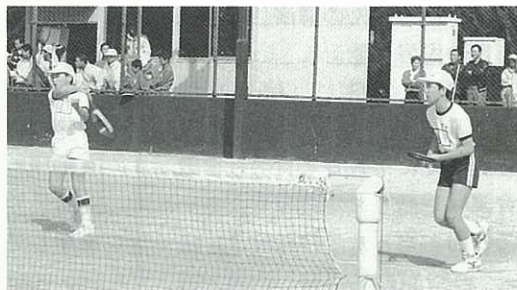
3年生が抜けたあとの新戦力を占う伊西地区中学新人卓球大会が11月1日、国見台体育館で開催され、男子10チーム、女子11チームが出場。男女ともに、啓成中が団体優勝を果たしました。

さあ主役は君たちだ

伊西地区中学生新人ソフトテニス

男子 松尾・峰ペア 覇がV

11月1日、国見台庭球場で行われた伊西地区中学生新人ソフトテニス大会には男子50チーム、女子53チームが出場。男子は、国見中の松尾・峰組が息の合ったプレーで新人戦を制しました。



市 職 員 採 用 試 験

試 験 区 分	消 防	調 理 師
採用予定人員	2 人	2 人
採用予定日	平成 5 年 4 月 1 日	
受 験 資 格	▲昭和45年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた者	▲昭和41年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた者
	▲調理師は、大学若しくはこれに準じる学校の卒業生又は平成5年3月31日までに卒業見込みの者は受験できません。短期大学卒業生及び短期大学卒業見込みの者は受験できます。その他の学歴は問いません。 ▲調理師は、調理師免許取得者及び平成5年3月31日までに取得見込みの者 ▲消防は、普通自動車以上の運転免許取得者（平成5年4月1日現在までに取得見込みの者）で、一定の身体要件があります。	
第 一 次 試 験	▲1月31日(日) 教養試験、作文試験、体力試験 ▲2月1日(月) 面接試験、身体検査	
受 付 期 間	▲12月16日～1月11日 (郵送は1月11日の消印のあるものまで受け付けます)	
申 込 書 ・ 試 験 案 内 の 請 求	申込書の交付は、市総務課職員係（〒848 伊万里市立花台1-1-1 ☎232111 内線411・418）で行います。 ※郵送で請求するときは、封筒に「採用試験申込書請求」と朱書し、72円切手をはったあて先明記の返信用封筒を同封してください。	

社会福祉協議会 職員採用試験

- 職 種 事務局職員
- 採用人員 1人
- 採用予定日 平成5年4月1日
- 受験資格 昭和42年4月2日から48年4月1日までに生まれた人で、市内に居住し、社会福祉主事の資格を有する人
- 試験等 教養・作文・面接試験と身体検査
- 申込期間 12月1日～25日
※受験申込書などの問い合わせは市内松岡町市民センター内社会福祉協議会まで(☎223931)

犬を飼うときは、他人に迷惑をかけないようにくさりや綱をつけ、て飼いましょう



参加しませんか 郷土研究講座

- 主 催 佐賀県立図書館
 - 日 時 12月12日(土)
13時30分～16時
 - 会 場 伊万里市民センター
 - 内 容 佐賀民俗学会会員金子信二さんの講演「伊万里市の民俗芸能」
 - 受講料 無料
- ※受講を希望される人は、12月4日までに市教育委員会社会教育課へ電話でお申込みください。
なお、当日も受け付けます。
(☎232111 内線463)

女性就業援助 センター講習会

- 女性のための、ビジネス実務やワープロの講習会を開きます。
- 期 日 平成5年1月25日～3月10日までの21日間で時間は10時～15時15分
 - 会 場 市民会館
 - 講習内容 簿記3級、ビジネス文書作成、ワープロ操作
 - 定 員 30人
 - 受講料 教材費のみ負担
 - 申込期限 1月21日(木)
 - 申し込み・問い合わせ先 市民相談室(☎232111内線226)

住宅金融公庫 の 融 資 受 付

- 第3回個人向け融資の受付は、
- マイホーム新築資金 12月18日まで
 - マンション購入資金
 - 建売住宅購入資金
 - 中古住宅購入資金
 - 財形住宅資金
 - リフォームローン
- 平成5年3月19日まで
- 申込先 「住宅金融公庫業務取扱店」と表示した金融機関
 - 問い合わせ先 住宅金融公庫福岡支店(☎092-722-5011)

平成5年1月1日から戸籍手数料が改定

国の戸籍手数料令の改定により、平成5年1月1日から次のとおり改定になります。

種 類	現 行	改 定 額
戸籍の謄本又は抄本 1通	300円	400円
除籍の謄本又は抄本 1通	500	700
戸籍の記載事項証明 証明事項1件	200	300
除籍の記載事項証明 証明事項1件	300	400
届書の受理等の証明書 1通	200	300
婚姻届受理証明書等 1通	1,000	1,300
届書等の閲覧 書類1件	200	300

※戸籍附票の写し、身元証明書は、現行200円で改定はありません。

伊万里養護学校 はってん祭

養護学校生徒の手づくり祭「はってん祭」が開かれます。

- 日 時 12月6日(日)
午前9時30分～
- 会 場 伊万里養護学校
- 内 容 クッキーやうどんのバザー、木工品の販売など

工業高校生徒作品展

県内の工業高校生徒の作品展が開かれます。ご来場ください。

- 会場・日時
佐賀西友デパート
12月12日～13日 10時～17時
武雄市文化会館
12月15日～16日 10時～17時
- 参加高校 有田工業、唐津工業をはじめ県内7工業高校

能力開発セミナーの案内

セミナー名称	定員	1月実施日	経 費	時間帯
釉薬調整法(4)	10	18,19,21,25,28	500円	18:00～20:40
表計算ソフト(関数及びマクロ編)	10	18,19,21,25,26,28 2/1,2,4,8	500円	18:00～20:40
小型車両系建設機械 運転業務特別教育	10	30(土),31(日)	2,200円	9:00～17:00
建築配管技能検定 準備講習(2)	10	23(土),24(日)	1,000円	9:00～15:00
QC7つ道具	10	11,12,14,19,21,26,28	500円	18:00～20:40

◎会場と申し込み先 伊万里技能開発センター
東山代町里359-4 (☎280155)

今月の市民相談

場所:市民相談室10時～15時

無料・秘密厳守

- 法律 3.17(木)
- 社会保険 4.11.18.25(金)
- 交通事故 8.22(火)
- 行政 16(水)
- 人権 8.15(火)
- 身障者 28(月)
- 青少年 24(木)
- 消費生活 7.14.21.28(月)
- 女性就業 2.9.16(水)22(火)

※住宅相談は、3日と17日(木)の午後1時から4時まで市役所市民ロビーで行います。

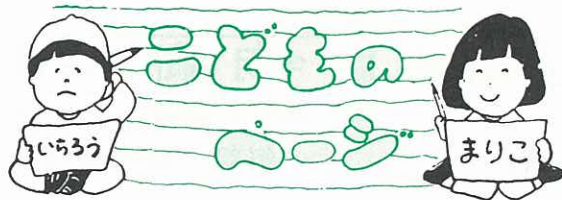
12月の市民会館行事

- 6日(日) 12時 2,000円
市文化祭「日舞公演」
- 20日(日) 10時30分と14時
ウインターコンサート 無料
- 23日(水) 10時30分と14時
ウインターコンサート 無料

12月の市民センター行事



- 3日(木) 10時
高齢者リーダー養成研修会
- 4日(金) 13時
健康づくり大会
- 12日(土) 13時30分
郷土史研究講座
- 21日(月) 13時
大阪大学国際法ゼミナール
- 24日(木) 9時～17時(～17時)
チャリティー美術展覧会



いまり童謡祭'92

400人が元気に大きな声で

まいごの まいごの
こねこちゃん
あなたのおうちはどこですか...

幼いころだれもが歌った童謡を保育園児たちと歌おうと「いまり童謡祭'92」が、11月1日

市民会館で開かれ、会場に集まった園児の保護者など900人はなつかしい童謡に熱心に聴き入り、口ずさみました。

「みなさんようこそ。いっしょうけんめいおけいこをしま



「汽車」を歌う南波多老人クラブ

した。さいごまで見てください」と、みなみ保育園児のはじめのことばのあと、園児や老人クラブ会員など400人が「おもちゃのチャチャチャ」や「とうりゃんせ」などの童謡33曲を大きな声で元気よく歌いました。

英語指導助手のエリックさんとジュリアさんも特別出演。「ジングルベル」やカナダの童謡「ぞうさん」を歌い、この日の会場は和やかな「ふれあい」の雰囲気につつまれていました。

「元気に歌うみなみ保育園児」



明るい選挙高校弁論大会

優秀賞に上田平さん(伊万里学園)

佐賀県選挙管理委員会(夏秋武樹委員長)主催の第21回明るい選挙推進佐賀県西部地区高等学校弁論大会が、10月31日市民センターで開かれ、15人の高校生弁士が声高らかに選挙の浄化を訴えました。

「政治に対する国民の無関心や投票率の悪さが政治家の金権体質を生んでいる。20歳になったら責任ある一票を投じたい」と主張しました。市内4高校からもそれぞれ一人が会場。「かけがえのない私一票を」と題して弁論をした伊万里学園の上田平由加さんが見事、優秀賞に選ばれました。



「一票を大切に」と上田平さん

子ども話し方大会

最優秀に吉原くん(東山代小) 井上さん(啓成中)

第26回子ども話し方大会が、11月3日市民センターで開かれ、市内全地域から小学生の部に17人、中学生の部に13人が出場し、「学校の中で」や「国際社会と私」などのテーマで堂々と発表しました。入賞者は次のとおり(敬称略)○小学生の部 最優秀 吉原直樹(東山代) 優良賞 高田良太(波多津東) 江向容子(大川内) 元川由紀(黒川) 松尾敬徳(立花)○中学生の部 最優秀 井上小織(啓成) 優良賞 山口真希子(国見) 畠山智子(南波多) 石丸美幸(黒川) 加賀良俊子(滝野)○団体の部 1位伊万里町子ども会 2位黒川町子ども会 3位大坪地区子ども会

